



各務原市議会 市民派・チームみらい

みらい通信

杉山元則 古川明美

☎ 383-2900



平成 32 年 4 月までに

下水道使用料 **32.2%** 値上げ案が明らかに！

※6 月以降の定例議会で審議され、議会が賛成可決すれば値上げが決定してしまいます。

下水道料金の見直し案

使用量	現 行	改定後	料金増減率
10 m ³	1,879 円	1,566 円	△16.6%
40 m ³	4,255 円	5,778 円	+35.7%
50 m ³	5,443 円	7,398 円	+35.9%
60 m ³	6,793 円	9,234 円	+35.9%
80 m ³	9,493 円	12,906 円	+35.9%
120 m ³	15,109 円	20,574 円	+36.1%

※使用量、料金は 2 か月分（消費税率 8% で計算）

3割を超える値上げは高すぎ！

子育て中の家庭は洗濯もたくさん。
2 か月で 80 m³ を使用したとすると
3,400 円も値上がりになります。



市民説明会を開いて市民に丁寧な説明を！

「市民説明会を開いたり、市民からの意見を聞いたりするべきではないか」と質問したところ、「下水道運営審議会の答申を尊重し、市議会にはかるものである」と回答し、市民への説明会開催やパブリックコメント（意見聴取）を実施する考えはないことを明らかにしました。5 月 15 日発行の広報紙で市民に説明するだけになります。

浅野市長は常日頃「市民の声に耳を傾ける」と発言しています。今回のように市民生活に影響がある大幅な使用料見直しは、市民に十分な説明を行い市民の声を聞くべきです。

他の市では補てんを継続し、料金を抑えていますよ

今回の値上げは、『下水道会計を公営企業会計とし、下水道事業を独立採算にする』ことが目的です。市は一般会計から下水道会計への年間約 4 億円の補てんをやめて、下水道料金で賄う方針です。

しかし、公営企業会計に移行を終えた岐阜市、美濃加茂市では、補てんが必要と判断して、一般会計からの補てんを継続して料金を抑えています。

新庁舎建設費 8 億 5 千万円の増額は抑えなくていいの？



新庁舎事業費は 8 億 7 千万円に膨らみました

市は新庁舎建設費 8 億 5 千万円の増額は問題ないとしています。しかし下水道会計への年間約 4 億円の補てんは、今後、行政サービスを圧縮する可能性があるため、補てんをやめて使用料に転嫁したいと説明しました。私たちは、新庁舎建設費は当初の予算内に抑える努力をするべきと考えます。